

## 第29回 維持管理・環境管理専門委員会 議事録

●日時：平成30年4月24日（火）13:00～15:00

●場所：上尾市文化センター303 集会室

### ●資料

- ・ 資料－1. 前回の議事録
- ・ 資料－2. 第47回協議会の議事録（案）
- ・ 資料－3. H30年度維持管理計画について
- ・ 資料－4. H30年度工事について
- ・ 資料－5. マーケットリサーチについて
- ・ 参考資料1. H30年度維持管理スケジュール

### 【議事結果】

- ① 外来種を抜き取った箇所に在来草本を植える取組を維持管理手法の選択肢とする。
- ② 総合案内板04の設置場所の変更について了承する。
- ③ サイクリング利用者への注意喚起について、看板を居多く設置することは景観上望ましくない。歩行者と自転車利用者の共存を目指して、戦略的な対応（手順）を検討する。
- ④ 5月の維持管理作業の際に、下池掘削予定地の樹木を確認する。
- ⑤ 生涯学習を行っている団体に維持管理作業に参加していただくための調整を行う。
- ⑥ 企業等への働きかけは、堂本委員長と事務局で日程を調整し、都合がつく委員が参加する。

### 【主な議事内容】

#### ◎協議事項

#### ●前回の議事録について

（質疑応答なし）

#### ●第47回協議会の議事録（案）について

（質疑応答なし）

#### ●H30年度維持管理計画について

- ・ 中池管理用通路入口に設置されている不法投棄防止バリケードは、今後撤去予定である。
- ・ 外来種を抜き取った箇所に在来草本を植える取組を維持管理手法の選択肢とする。  
マーケットリサーチの観点に立つと、企業にとっては、外来種を駆除するだけより、在来草本群落を再生する方がわかりやすい成果となる。

#### ●H30年度工事について

- ・ 総合案内板04の設置場所の変更について了承する。

- ・ サイクリング利用者への注意喚起について、看板を多く設置することは景観上好ましくない。歩行者と自転車利用者の共存を目指して、太郎右衛門自然再生地の散策マップを作成し、関係機関（サイクリング道路管理者等）に散策マップを紹介するなど、戦略的な対応（手順）を検討する。
- ・ 5月の維持管理作業の際に、下池掘削予定地の樹木を確認する。

●マーケットリサーチについて

- ・ 生涯学習を行っている団体（「彩央会」や「彩の国環境大学修了生の会」等）に維持管理作業に参加していただくための調整を行う。多くの団体は、年度末に次年度の計画を決定するため、年末頃、平成31年度に向けた各団体への働きかけの実施を、マーケットリサーチの計画に含める。
- ・ 企業に対しての提案は粘り強く続けていく。期間を空けることで、担当者が変わり、会社の方針が変わることがある。
- ・ 企業等への働きかけについては、H30年度マーケットリサーチ計画の時期を前倒し、5～6月に実施する。堂本委員長と事務局で日程を調整し、都合がつく委員が参加する。
- ・ 太郎右衛門自然再生地の写真（パワーポイント）や映像等を用いて、企業等の説明時に示すことができることよい。他の資料としては、荒川太郎右衛門地区自然再生事業のパンフレットやエコプロ2017時に作成した資料（修正版）等を準備する。

以上